

市の報のひろば

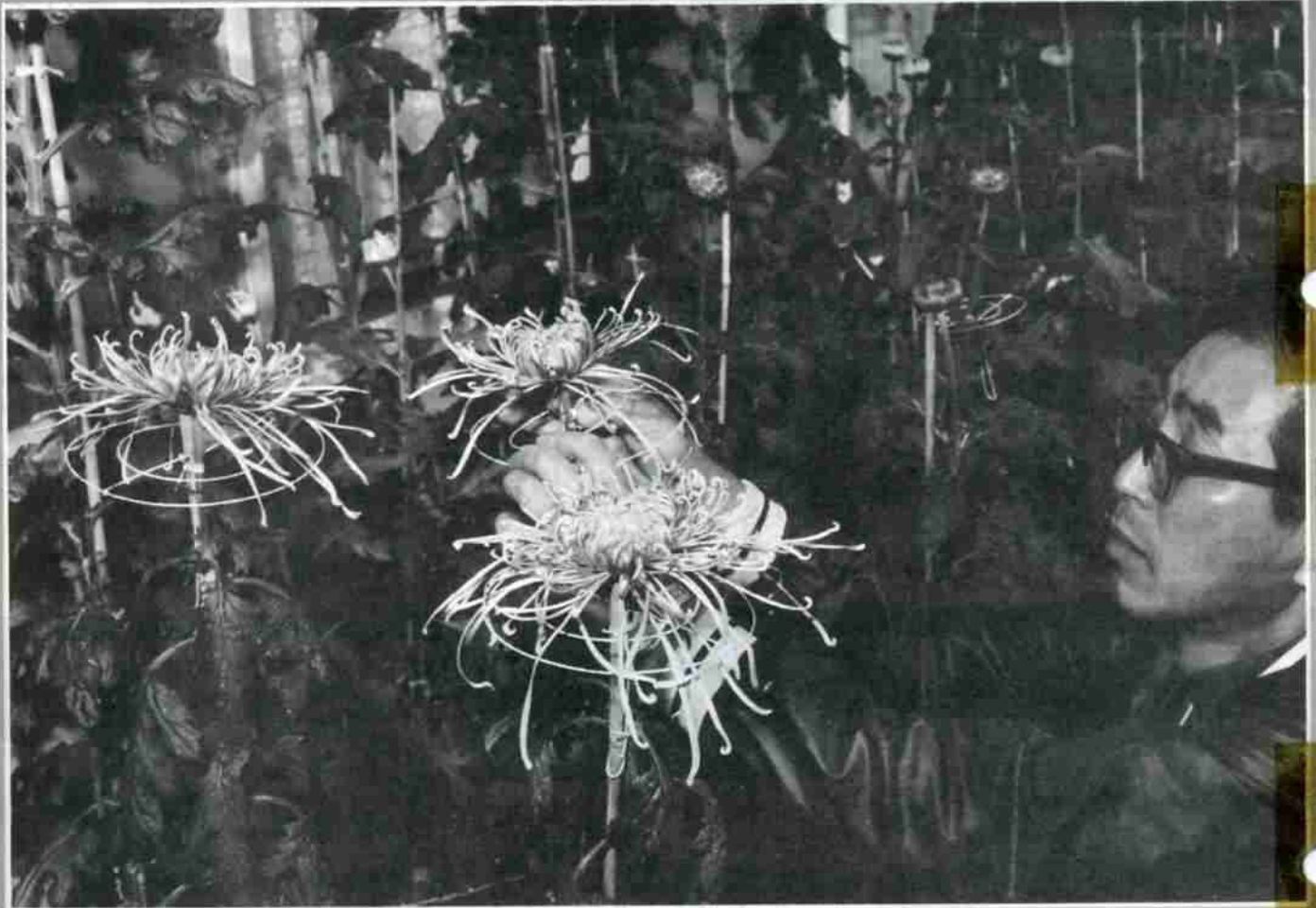
市の人口

(9月末現在)

総人口	52,737 (219増)
男	26,258 (96増)
女	26,479 (123増)
世帯数	15,703 (64増)

()内は前月との比較増減

●No.221 ●毎月1日・15日発行 編集発行/北海道室別市総務部公聴広報課



文化の日

3日は「文化の日」です。昭和21年のこの日、戦争放棄、主権在民、基本的人権をうたいあげた日本国憲法が、公布されたのを記念して、平和への意思を基盤とする文化を発展・拡大させようというのが、この日の趣旨です。

日本国憲法が公布される前までは、この日を「明治節」といいました。これは、明治天皇が誕生された嘉永5年(1852年)9月22日を、現在の太陽暦に換算した日ですが、「文化の日」はこれとは関係なく定められたものです。

文化ということばの意味にこだわりますと、小さいお子さんに説明しにくくなるお母さんがたも多いことでしょう。

どんな小さな国語辞典にも、文化という項目は載っていますが、説明はみな同

じて、世の中が進歩し文明になること。ひらけること。文明開化…。といったものです。

学校で習う歴史の教科書には、飛鳥時代の仏像とか平安時代の絵巻物から鎌倉時代の仏教思想といった抽象的なものまで、すべて文化ということばで扱われています。

これらの「文化」あるいは具体的な「文化遺産」といったものを含めて、わたしたちが大切に保存しなければならない、育てていかなければならないという解釈から「文化の日」の意味を読み取りたいものです。写真は市民文化祭の菊花展を前に手入れに忙しい市内柏木町3丁目6の松浦福太郎さん(菊づくり20年、登別菊花会副会長)

11.1 1976

市民ぐるみの防災体制など

町内会長と市長の対話集会

町内会長と市長との対話集会が十月八日午後二時から中央公民館で開かれ、市側からは田村市長をはじめ部長以上が、住民代表の町内会長は約五十人が参加し、八項目の市政に関する議題について意見交換をおこないました。

はじめに、田村市長のあいさつのもと「市民ぐるみの防災体制」「廃品再利用（回収）とゴミを少なくする市民運動」「全市一せいで清掃日」のほか、老人農園収穫祭、道立高校設置、幌別駅舎改築、交通事故防止について、市が現在すすめている行政の内容を関係部長から説明。

そのあと、参加者が意見を発表

しましたが、「各町内会単位に市から防災対策委員を委嘱しては」「災害後、対策本部が解散するたため、連絡先がわからなくなる」「道路わきの排水溝がダンプの通過でつぶれているため、道路が川のようになる」など、九月の水害に関する意見が大半を占めました

これらの町内会長からの活発な意見は、今後の市政に反映させていくこととしており、田村市長はじめ関係部長は熱心に耳を傾けていました。

議題の防災体制については、大きな被害をもたらした台風17号崩れの集中豪雨の時から判断して、「行政サイドだけの災害対応では



「なまの意見」が交される町内会長と市長の対話集会

不十分であり、町内会に防災担当を置くなど防災意識、自衛意識の高揚をはかるため、市民ぐるみの防災計画の練り直しを推進する」といった趣旨で、問題点を投げかけたわけだ。

また、廃品再利用（回収）とゴミを少なくする市民運動は、これまで、ゴミとして捨てられていた空ビン、古紙、鉄くず、ボロ布などを業者に回収させて、その代金を町内会に還元するため、収集日を決めて一般のゴミと分別してステーションに出してもらうことであり、このことよって、一つには、ゴミが少なくなる。一つには換金されて町内会の収入になる。また、昭和五十四年から運転開始されるゴミ焼却炉（現在十億という巨額を投じて幸町に建設中）の正常な運営のための、燃やせるゴミ、燃やせないゴミの分別収集の基礎づくりにもなる。といった一石三鳥の利点を生かすために、ぜひともこの運動を成功させたいという趣旨です。

また、全市一せいで清掃日については、市民憲章の精神にのっとり美しい自然と住み良い街づくりをすすめるため来年から、春と秋（六月と十月）全市一せいで大清掃を行なおうとするものです。

この日の集会には、市民が特に知りたい最近の大きな市政の動きを、田村市長がくわしく説明しま

市民みんなの交通安全

武田聖子さん 東小六年
駐車禁止の所に車が止まっ
つていて、横断歩道などを
渡るときに、左右の確認の
じやまになるのでやめてく
ださい。

熊谷幸子さん 東小六年
熊谷幸子さんを出して交差
点・踏み切りに入ってくる
車がありますが、制限
速度を守っていないから
だいたい、絶対やめて
ください。

平早苗さん 東小六年
横断歩道前の停止線をか
えて、横断歩道まで入っ
てくる車がありますが、制限
速度を守っていないから
だいたい、絶対やめて
ください。

交通事故をなくすことは、市民みんなの願いです。

しかし、登別市の交通事故の発生件数は、昨年一年間で百二十一件、死者四人、傷者百六十九人にもほり、今年は、一月から九月までで九十一件発生し、死者一人、傷者百五十人と関係者の努力もむなしく、増加の傾向にあります。

また、十月十八日市内千歳町、市営プールの前で、自転車の児童が、酒酔い運転の車にはねられ死亡するという痛ましい事故がありました。

交通事故をなくすために、どのようにしたら良いのか、市民みんなで考えていただくため「市民みんなの交通安全」の欄を設けました。

「私は、交通事故に会わないようこのようにしています」「歩行者、ドライバーへ一言」など、みなさんのご意見をお寄せください。

☆宛先 〒059-103 登別市中央町6丁目十一番地 登別市役所 公聴
広報課（電話5局2111内線220）

工藤正法くん 東小六年
学校のグラウンドに車やバイクが入って、グラウンドが荒れているところがあり、運動することがあります。運動するとき困るのでやめてください。

鎌田敏くん 東小四年
白菊幼稚園から踏み切りへ行くところのカドで、タクシーが急に出てきてひかれそうになりました。今は注意して渡るようにしています。

森修一くん 東小四年
交差点でカーブするとき、スピードを出している車があります。歩道にいる人に危ないのでやめてください。

正確な量目18%増える

—試買調査結果—

市消費生活モニターによる、今年度第1回目の生鮮食料品試買調査を9月27日行ないました。

商品別量目調査成績

商品名	調査件数	正確	超過	不足	不足数率
ねぎ	9	6	2	1	11.1%
ねぎ	9	9	0	0	0
ねぎ	8	7	1	0	0
ねぎ	8	7	1	0	0
ねぎ	10	7	1	2	20.0%
計	44	36	5	3	6.8

調査の結果は、前回(今年2月)に比較して、正確が81.8%と18.8%増えており、超過は11.4%と8.9%、不足は6.8%と9.9%減っております。

また、はかりの状態調査、価格、量目表示の結果は次のとおりでした。

◎はかりの状態調査(調査件数47件)

水平になっていない	2件 (4.3%)
零点が合っていない	2件 (4.3%)
置台が安定していない	5件 (10.6%)
客のみやすいところがない	7件 (14.9%)
手入れ、清潔さにかける	5件 (10.6%)

◎価格および量目表示(調査件数33件)

価格表示なし	3件 (9.1%)
量目表示なし	9件 (27.3%)

以上の結果からみて、買い物の目安として、ユニットプライシング(グラム当たりの単価表示)のされている商品を買うようにつとめましょう。

お買い物の目安にどうぞ

市消費生活モニターによる、市内小売価格の9月分調査結果ができました。

これによると、野菜は、きゅうりを除き、前月に比べ値下がりしています。これは、道内ものが出回ってきたものと推測されます。

その他については、さばが値上がりしているほかは、目立った値動きがありません。

登別市内平均小売価格調査表 9月分

品名	規格・銘柄	単位	高値	安値	平均価格	対前月比
野菜	はくさい		10	4	5.9	34.9
	きゃべつ		6	2	4.0	67.8
	大根	100g	12	2	7.0	66.7
	玉ねぎ		20	10	13.3	88.7
菜	きゅうり		40	10	18.5	144.5
	まがれい		120	40	71.8	96.4
生鮮魚介	さんま	100g	83	35	64.2	131.0
	ほっけ		45	20	34.7	121.8
	さば		55	10	33.8	179.8
	まぐろ	切身(刺身用)	280	150	223.3	100.9
塩さけ	切身	100g	240	80	135.7	94.0
	卵	1ケ	250	180	215.1	104.0
食肉	牛肉	100g	500	250	350.7	106.3
	豚肉	100g	173	140	159.4	98.7
	鶏肉	100g	130	60	74.0	98.3
ソーセージ	プレスハム	100g	250	110	145.3	99.5
	ウィンナー	100g	150	50	110.3	107.6
	ソーセージ	100g	150	50	110.3	107.6
バター	雪印バター	1箱	320	290	305.9	103.6

(登別市消費生活モニター調査による)

市立富士幼稚園児募集

本年四月二十日開園しました、登別市立富士幼稚園に入園する昭和五十二年年度の園児を、次により募集します。

◎入園の資格

昭和四十七年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた幼児(昭和五十二年四月一日現在満四歳児)。

登別市内の次の区域内に保護者と同居している幼児。

(通園区域)

中央町・常盤町・千歳町・新栄町・幌別町・幸町・富士町・柏

◎募集人員

八十名(二年保育)

◎通園の方法

通園は、保護者の責任において、おくりむかえすることを原則とします(通園バスはありません)。

登園は九時、降園は十三時三十分(木・土曜は十一時三十五分)です。

◎入園願書の配布および受付

昭和五十一年十一月八日から十一月十二日の五日間

九時三十分から十六時三十分

◎配布受付の場所

登別市立富士幼稚園(登別市富士町七丁目一の一) 電話5局9511

幼児の入園を希望する方は、入園願書に住民票謄本を添付して提出ください。

木町・片倉町・新川町・緑町・桜木町・青葉町の全域および若山町一丁目

入園料千円、保育料月額... 行事費、教材費、給本代、その他保育用品代

応募者が定員を越えたときは公開抽選によって入園者を決定します。

公開抽選は、次により実施します。

日時 十一月十九日十三時より

場所 登別市立富士幼稚園

決定後においても、次に該当するときは、入園を取り消すことがあります。

入園資格に欠けていることが認められたとき。

心身の異状により、著しく園生活に支障があると認められたとき。

経費

決定後においても、次に該当するときは、入園を取り消すことがあります。

土地建売住宅を 購入される方へ

建築物を建築する場合には、法的手続きに基づき建築の確認を受けなければなりません。

しかし、土地を購入してから建築物を建てようとするにこれ「道路に接続していない」「市街化調整区域」という理由により、初めて建築することができない土地であることが分り、困っている方が

「道路」とは、建築基準法で認められた道路です、不動産業者が図面の中で「道路または、道路の予定」となっている場合でも、認められた道路でないことが多いので注意してください。

また、登別市では、都市計画法によって「市街化区域」「市街化調整区域」に区分されています。

「市街化調整区域」は、原則として建築物の建築が禁止されています。

「市街化区域」は、「第一種住宅専用地域」「第二種住宅専用地域」「住居地域」「近隣商業地域」「商業地域」「準工業地域」「工業専用地域」に分けられ、建築物の用途等によって、建築を制限されています。

建築住宅を購入される場合も、法的に認められている道路に、そ

います。このような問題が起こらないように、次のことに注意してください。

「道路」とは、建築基準法で認められた道路です、不動産業者が図面の中で「道路または、道路の予定」となっている場合でも、認められた道路でないことが多いので注意してください。

市職員の募集

市では、昭和五十二年度に採用する次の職員を募集しています。

- 保育所保育員
- 幼稚園教諭
- 消防職員
- 公務員 各若干名

くわしくは、市役所職員課職員係へお問い合わせください。

電話 5局2111
内線 208

敷地が接続されているか、排水設備が完備されているか、安全な宅地であるか、建築の確認を受けている建物か等、事前に知っておく必要があります。

購入される方は、必ず建築指導課へご相談ください。

おしらせ

65歳以上の方に 市民健康手帳

登別市では、市民のみなさんの最大の幸福は常に「健康」で長寿を保つことであると考へ、万病氣になったとき、早期治療に役立たせ、健康で豊かな生活を送られるように、このたび「市民健康手帳」を作製しました。

とりあえず、今年十二月三十一日で六十五歳以上の方全員にお配りしていますが、まだお手元に届いていない方は、各支所または市役所保健衛生課へお出でくださるようお知らせします。

夜間、休日の急病のとき
テレホンサービス

休日や夜間、急に発病したときは、医師会テレホンサービスをご利用ください。

電話 01143(45)4329

予防接種

接種上の注意

- ・体温は、必ず家で計ってこること。
- ・母子健康手帳を持参すること。
- ・生ワクチンを投与後、1カ月を経過していない乳幼児は、他の予防接種は受けられません。

対象児

- ・三種混合 第1期 生後24カ月～36カ月まで
- ・第2期 生後36カ月～48カ月まで
- ・インフルエンザ 3歳以上の希望者（ただし、15歳以上の方は1回400円です）

実施場所	時 間	予 防 接 種 名	
		三種混合	インフルエンザ
ひまわり園	1:00～1:30		11月17日
鷺別公民館	1:45～2:15		11月17日
富浜児童館	1:00～1:30	11月30日	11月16日
中央公民館	1:00～1:30	11月18, 25日	11月18, 25日
商工会館	1:00～1:30	11月4, 11日	11月4, 11日
登別公民館	1:00～1:30		11月17日
登別温泉支所	2:00～2:30	11月30日	11月16日

赤ちゃん検診

内容 診察、計測、栄養指導、育児指導
お持ちするもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル

実施月日	受付時間	実施場所	対象地区	対象児
11月16日	12:30～13:00	登民会館	登別・登別温泉地区	昭和51年7月生 8月生
11月17日	12:00～12:30	労働福祉センター	個別地区	昭和51年8月生
11月19日	12:00～12:30	鷺別公民館	鷺別地区	タ

健康相談

実施日および場所

- 11月4日…中央公民館
- 11月8日…鷺別公民館
- 11月18日…中央公民館
- 11月22日…登民会館

受付時間

- 午前の部 10時～10時30分
- 午後の部 13時～13時30分

内容

- 午前…成人病相談、妊婦相談、家族計画相談、幼児相談（1歳以上）
- 午後…赤ちゃん相談（6カ月児・9カ月児）その他相談のある乳児（1歳未満）

おわけします（売り）
マイティチャー（小学校三年・四年・六年生用、中学校一年・二年・三年生用）、げた箱、電気オルガン（カワイ）、二段ベッド、子供用いす、ベビーバス、風呂セット一式（ステンレス浴そう・風呂釜・石油タンク）
ゆずってください（買い）
自転車（各種）、オートバイ（五十cc）、白黒テレビ、アコディオンドア（横九十稜、縦百七十四稜）



登別市に納める市税、その他の納入金については、当支店でも取扱いますので利用されるよう、お知らせします。

市税の納入に

室蘭信用金庫
登別支店開設

市の指定金融機関である、室蘭信用金庫では、登別東町四丁目一・四、登別駅前郵便局の向かい側に、去る十月五日登別支店を開設しました。

着付教室

自分で着物を美しく着るために鷺別公民館講座の一講座として、次のとおり「着物着付教室」を開講しますので、希望の方は申し込みください。

- 会場 鷺別公民館
- 期日 十一月十五、二十、二十二、二十四、二十九日、十二月一、八、十一、計八回

- 時間 十時～十三時
- 定員 三十名
- 受講料 無料
- 講師 工藤 恵子
- 用意するもの 筆記用具、長着（ウールでもよい）、長襦袢、足袋、裾よけ、肌着、腰ひも四本、伊達縮二本、前板、帯締、タオル一本、日本手ぬぐい一本（名古屋帯）、着物ベルト等
- 申し込み先 鷺別支所（電話6局6111）

法律問題で

お困りの方に

日常的の生活の中で、交通事故・土地家屋・金銭貸借・損害賠償相談・離婚・公書などあなたの身のまわりに起きた法律問題でお困りの方は、ぜひこの法律相談所をご利用ください。

- 日時 十一月二十九日（月）午後一時～四時
- 場所 中央公民館 和室
- ※なお、秘密は固く守られます。

家庭児童・母子相談

- 相談日 十一月十八日（木）
- 会場 中央公民館 和室
- 受付 午後一時～三時三十分
- 相談内容 子供のしつけ、知能のおくれ、非行相談、視聴器障害、言語障害

消費者ダイヤル市 5局2111（内線216）

おわけします（売り）

害、心身障害、児童施設入所、その他相談等
※相談希望者は、事前に市福祉事務所保護課にご連絡ください。
電話5局2111内線334

精神衛生講習会

- 日時 十一月十五日（月）午後六時～八時
- 会場 中央公民館 二階ホール
- 主題 「福祉国家スウェーデンを視察して」
- 講師 斎藤医師長斎藤義寛先生

「社会福祉協議会へ」
愛情銀行
進藤七郎殿・二万円、安藤碩彦殿・五千元、木原孝一殿・三千元、小野陽子殿・二万九千三百五十五円
○物品寄贈
棚松屋殿・衣類百三十点、小関光弘殿・衣類百十一点、飛鳥久一郎殿・衣類十六点、匿名一件・衣類四点
○古切手寄贈
岩花キタ殿・五百枚、養父キタ才殿・四千三百枚、飛鳥久一郎殿・三百二十枚
○図書館へ
登別砂利協同組合殿・五十万円
大成道路南北海道支社殿・三十万円、大内建設殿・三十万円
越後建設殿・三十万円、石井組土建備殿・二十万円、富士建設備殿・十万円、(有)荒川設備三十三万円、登別ライオンズクラブ殿・五万円

「広報のほりべつ」に

あなたの声をお寄せください

●市政に対する苦情、要望は、市民相談所（市役所1階）、電話5-2111内線315へ